

令和3年12月22日
教育会館2階大会議室

坂出市学校再編整備検討委員会（第5回）

会 議 次 第

1. 開 会

2. 教育長挨拶

3. 議 事

(1) 小中一貫・義務教育学校の整備費用について（試算）

(2) 保護者・生徒用アンケート結果について

(3) 学校再編整備の考え方について（会長素案）

(4) その他

4. 閉 会

金山小+東部小+東部中 小中一貫校 概算工事費の算出※

資料 1

○東かがわ市白鳥小中学校 (工事実績より 工期：H30.9～R2.1)

学級数	12	中学校	7
-----	----	-----	---

	①	②	③
	学級数による 必要面積	延床面積(m ²)	②/①
校舎棟	8,058	10366.04	1.286428394
体育館棟	2,057	5610.37	2.727452601
渡り廊下		50.77	
駐輪場		270.84	
合計	10,115	16298.02	

	工事費(税込)
建築	3,868,057 千円
電気	326,572 千円
機械	279,010 千円
	単価/m ²
	274 千円/m ²

○金山小+東部小+東部中 小中一貫校

学級数	18	中学校	6
-----	----	-----	---

	④	⑤
	学級数による 必要面積	想定延床面積(m ²) ③×④
校舎棟	9,357	12037.11 対比
体育館棟	2,353	6417.70 対比
渡り廊下		50.77 流用
駐輪場		270.84 流用
合計	11,710	18776.42

	概算工事費(税込)
建築	4,456,262 千円
電気	376,233 千円
機械	321,438 千円
	5,153,933 千円

※学級数による必要面積の算出を行い、白鳥小中学校の必要面積と工事実績の対比から概算工事費を算出
学級数による必要面積：公立学校施設費国庫補助の関連法令の運用細目より

学校施設の今後のあり方を考えるアンケート調査（保護者、生徒）結果

1. 調査概要

1.1. 調査目的

- ・ 小中学校の児童生徒数や学級数の規模等について、市内の保護者と生徒に対してアンケートを実施し、学校施設の今後のあり方を考える基礎資料とする。

1.2. 調査方法

- ・ Web アンケート

1.3. 調査対象者

- ・ 中学2年生保護者 363名
- ・ 中学2年生 363名 (R3.5)
- ・ 小学5年生保護者 387名

1.4. 調査期間

- ・ 令和3年12月8日（水）～12月15日（水）

1.5. 調査項目

(1) 属性

- ・ 通学学校

(2) 学校規模・学級数

- ・ 小学校1学年の望ましい学級数
- ・ 中学校1学年の望ましい学級数
- ・ 小学校1学級の適切な人数
- ・ 中学校1学級の適切な人数
- ・ 1学年1学級の特徴

(3) 通学距離

- ・ 小学校の通学距離
- ・ 中学校の通学距離

(4) 通学方法

- ・ 小学校の望ましい通学方法
- ・ 中学校の望ましい通学方法

(5) 通学経路

- ・ 通学経路の問題点（中学2年生のみ）

(6) その他

- ・ 地域コミュニティ活動

2. 回答数

- ・ 回答数は中学2年生保護者 197件、中学2年生 348件、小学5年生保護者 246件の計 791件であった。

日付	曜日	中2保	中2生	小5保
12月7日	火	0	0	0
12月8日	水	47	0	0
12月9日	木	96	0	167
12月10日	金	16	33	33
12月11日	土	19	0	17
12月12日	日	4	0	7
12月13日	月	4	188	6
12月14日	火	4	127	10
12月15日	水	6	0	5
12月16日	木	1	0	1
	合計	197	348	246

学校名	中2保	回答率	中2生	回答率
坂出中学校	74	56.9%	127	97.7%
東部中学校	36	43.4%	79	95.2%
白峰中学校	87	59.2%	139	94.6%
瀬居中学校	0	0	3	100%
合計	197	54.3%	348	95.9%

学校名	小5保	回答率
坂出小学校	68	68.0%
東部小学校	30	55.6%
金山小学校	21	60.0%
西庄小学校	6	66.7%
林田小学校	40	74.1%
加茂小学校	24	60.0%
府中小学校	11	52.4%
川津小学校	25	59.5%
松山小学校	21	63.6%
合計	246	63.6%

3. 集計・分析にあたって

- ・ 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示している。従って、合計が100%にならない場合がある。
- ・ 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- ・ 図表中の「N」とは、その設問への回答数を表す。
- ・ 選択肢の語句が長い場合、本文中では省略した表現を用いている。

4. 集計結果

4.1. 中学2年生保護者

4.1.1. 子供の通学学校について

(1) 通学している中学校

選択肢	票数
1. 坂出中学校	74
2. 東部中学校	36
3. 白峰中学校	87
4. 瀬居中学校	0
計	197

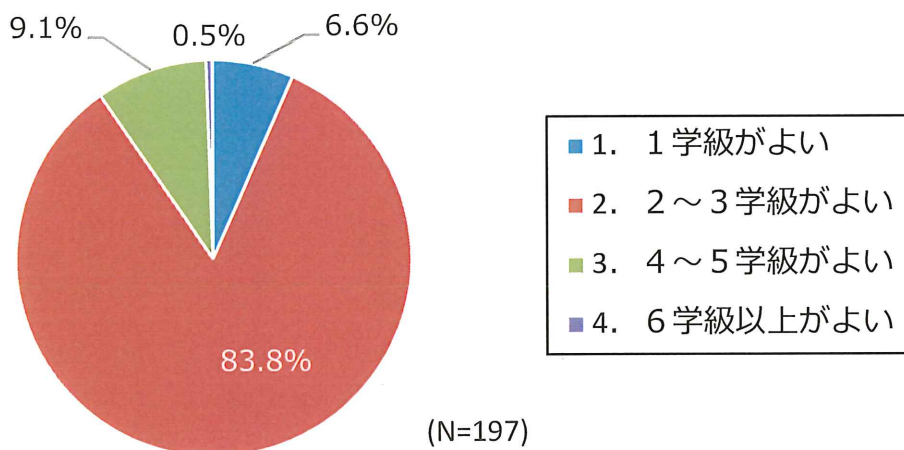
(2) 通学していた小学校

選択肢	票数
1. 坂出小学校	39
2. 東部小学校	26
3. 金山小学校	17
4. 西庄小学校	9
5. 林田小学校	29
6. 加茂小学校	23
7. 府中小学校	15
8. 川津小学校	29
9. 松山小学校	10
10. 瀬居小学校	0
その他	0
計	197

4.1.2. 学校規模について

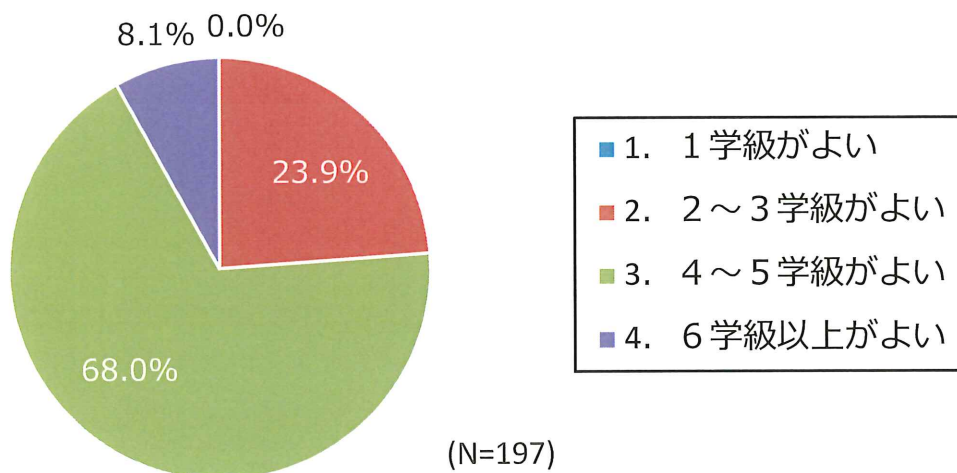
(1) 小学校の学級数

- ・ 小学校の1学年あたりの望ましい学級数は、「2～3学級がよい」が83.8%と最も多い。



(2) 中学校の学級数

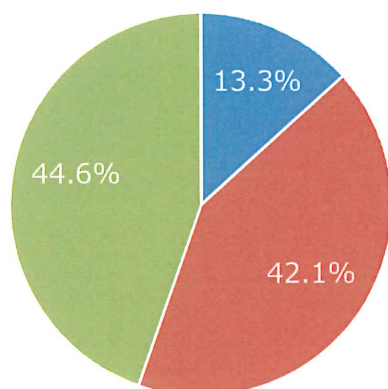
- ・ 中学校の1学年あたりの望ましい学級数は、「4～5学級がよい」が68.0%と最も多い。



4.1.3. 学級数について

(1) 小学校の1学級の人数

- ・ 小学校の1学級あたりの望ましい人数は、「25人程度」が44.6%と最も多い。

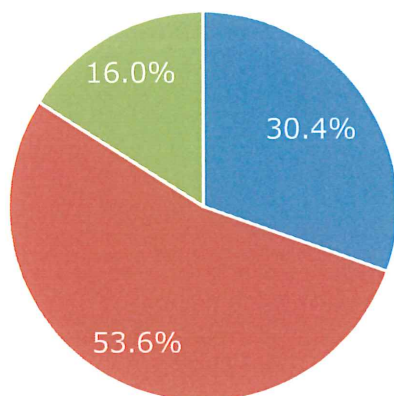


(N=197)

- 1. 1学級あたり35人程度が適当である
- 2. 1学級あたり30人程度が適当である
- 3. 1学級あたり25人程度が適当である

(2) 中学校の1学級の人数

- ・ 中学校の1学級あたりの望ましい人数は、「30人程度」が53.6%と最も多い。

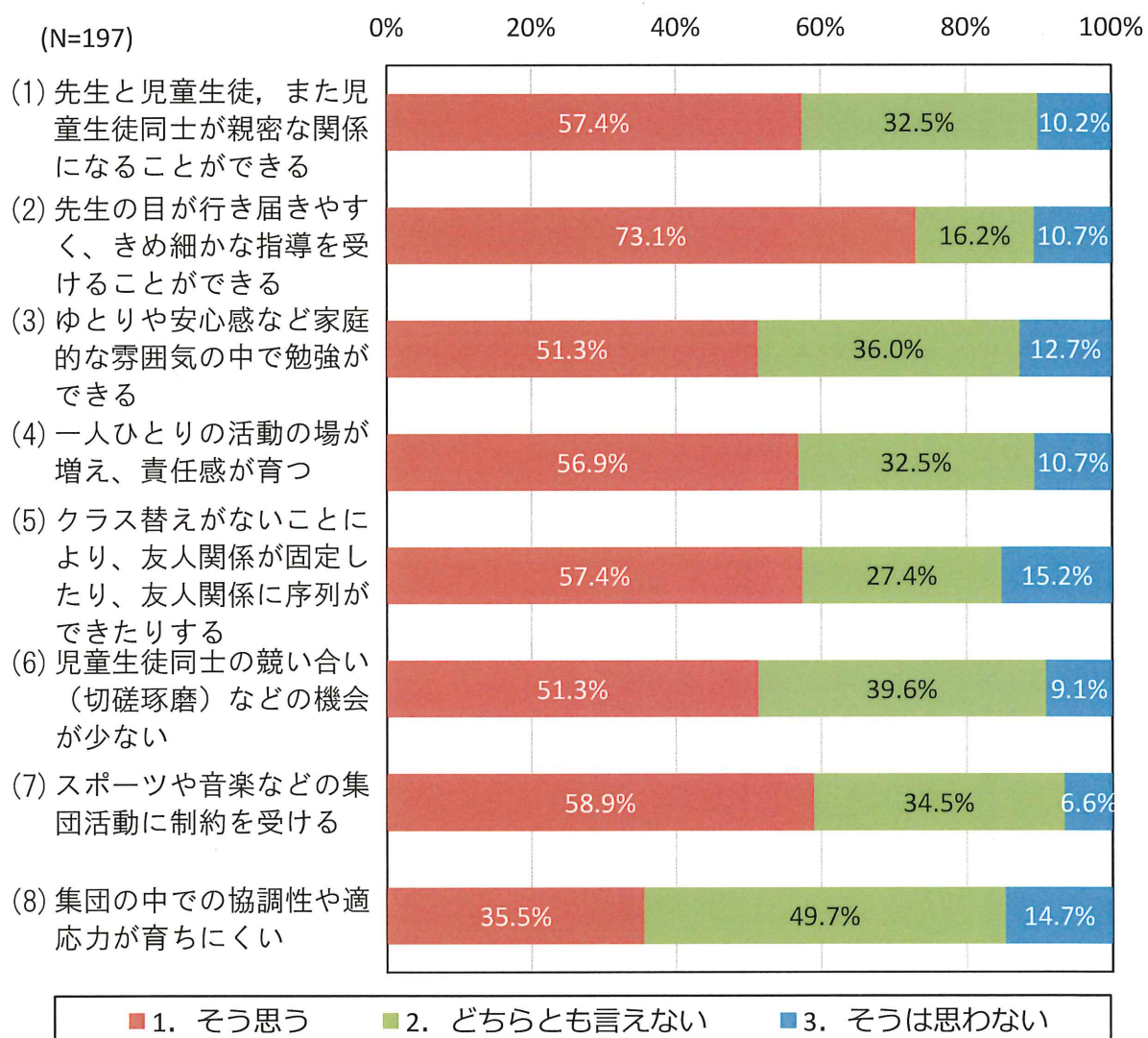


(N=197)

- 1. 1学級あたり35人程度が適当である
- 2. 1学級あたり30人程度が適当である
- 3. 1学級あたり25人程度が適当である

4.1.4. 1学年1学級の特徴

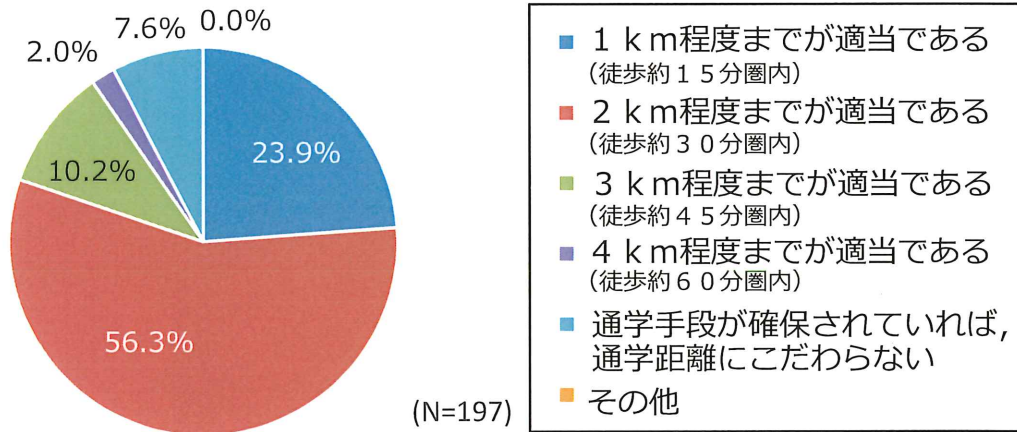
- ・ 1学年1学級の特徴について、「(2) 先生が目が行き届きやすく、きめ細かな指導を受けることができる」をそう思うと回答した方が73.1%と最も多い。



4.1.5. 通学距離について

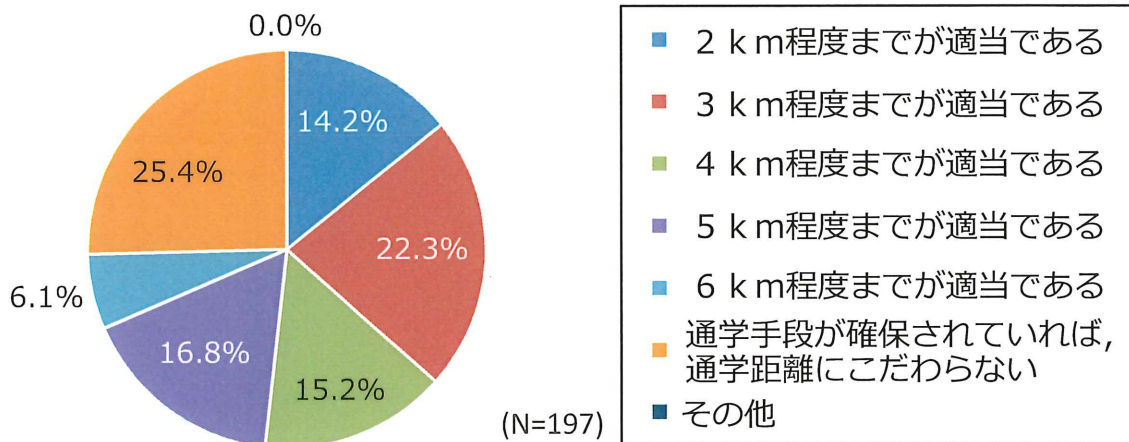
(1) 小学校の通学距離

- ・ 小学校の通学距離は、「2km 程度」が 56.3%と最も多い。



(2) 中学校の通学距離

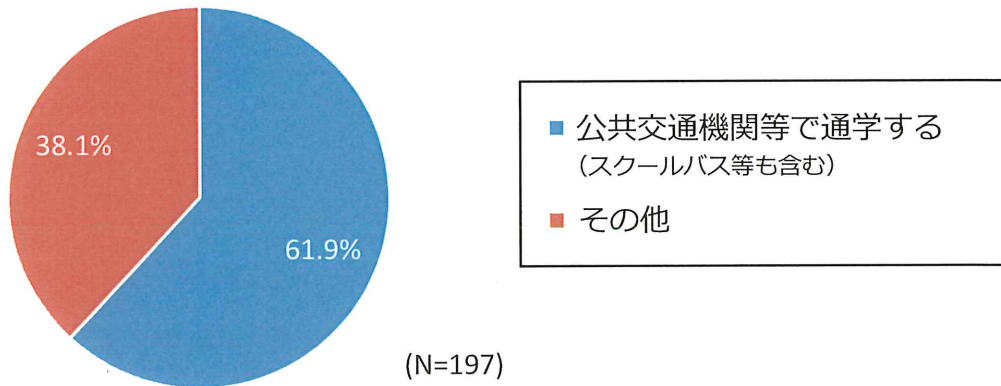
- ・ 中学校の通学距離は、「通学手段が確保されていれば、通学距離にこだわらない」が 25.4%と最も多い。



4.1.6. 通学方法について

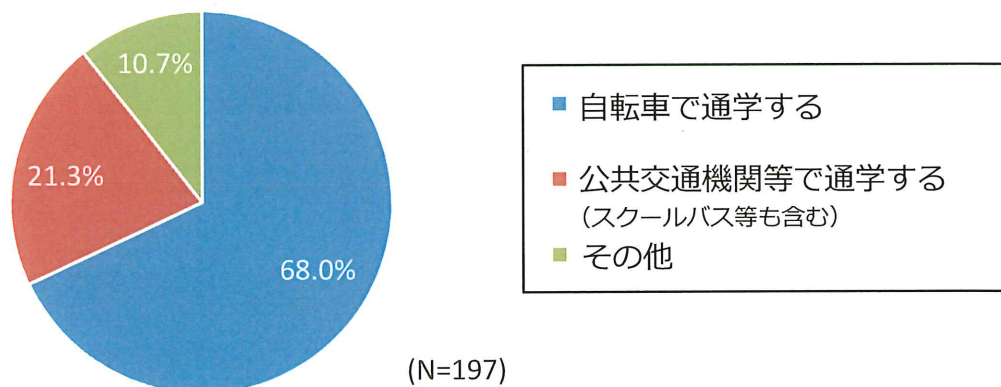
(1) 小学校の通学方法

- ・ 小学校の通学方法は、「公共交通機関等で通学する」が61.9%と最も多い。



(2) 中学校の通学方法

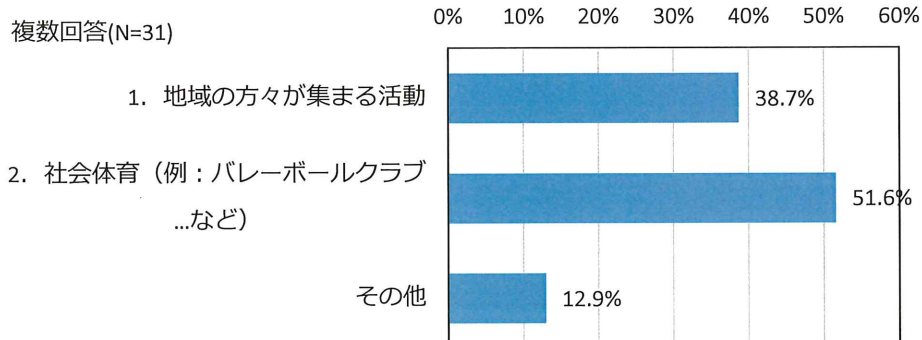
- ・ 中学校の通学方法は、「自転車で通学する」が68.0%と最も多い。



4.1.7. 地域コミュニティ活動

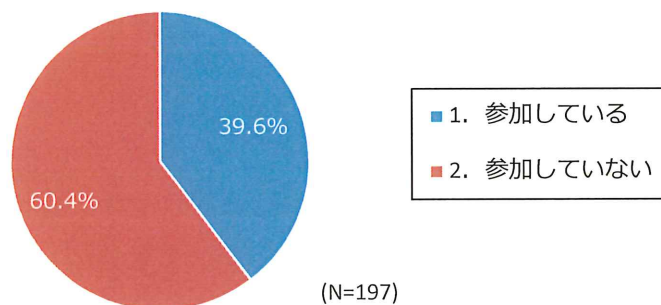
(1) 地域コミュニティ・活動について

- ・ 学校施設を使用している活動は「社会体育」が51.6%と最も多い。



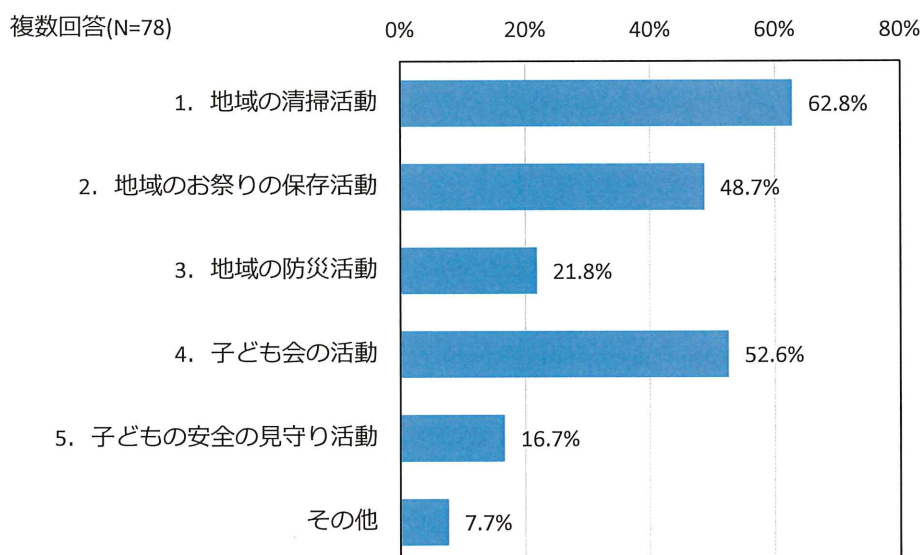
(2) 地域のコミュニティ活動について

- ・ 居住地の地域の活動について、「参加していない」が60.4%と多い。



(3) 地域コミュニティ・活動について

- ・ 居住地の地域の活動について、「地域の清掃活動」が62.8%と多い。



4.2. 中学2年生

4.2.1. 通学学校について

(1) 通学している中学校

選択肢	票数
1. 坂出中学校	127
2. 東部中学校	79
3. 白峰中学校	139
4. 瀬居中学校	3
計	348

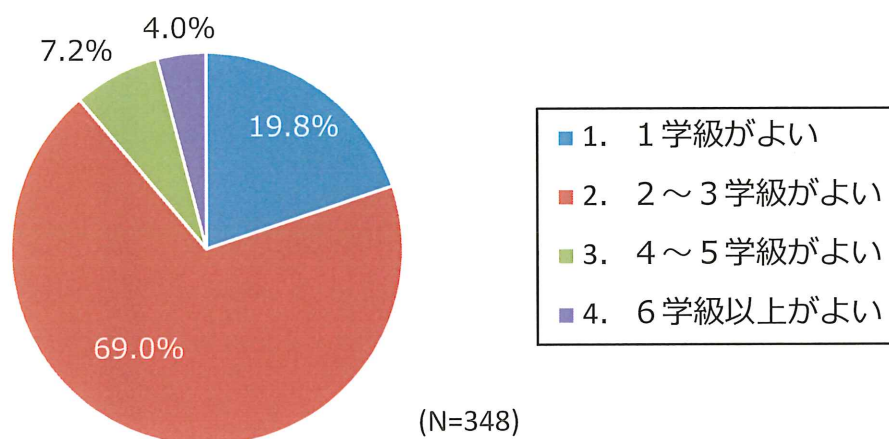
(2) 通学していた小学校

選択肢	票数
1. 坂出小学校	63
2. 東部小学校	58
3. 金山小学校	33
4. 西庄小学校	10
5. 林田小学校	49
6. 加茂小学校	30
7. 府中小学校	24
8. 川津小学校	47
9. 松山小学校	25
10. 瀬居小学校	4
その他	5
計	348

4.2.2. 学校規模について

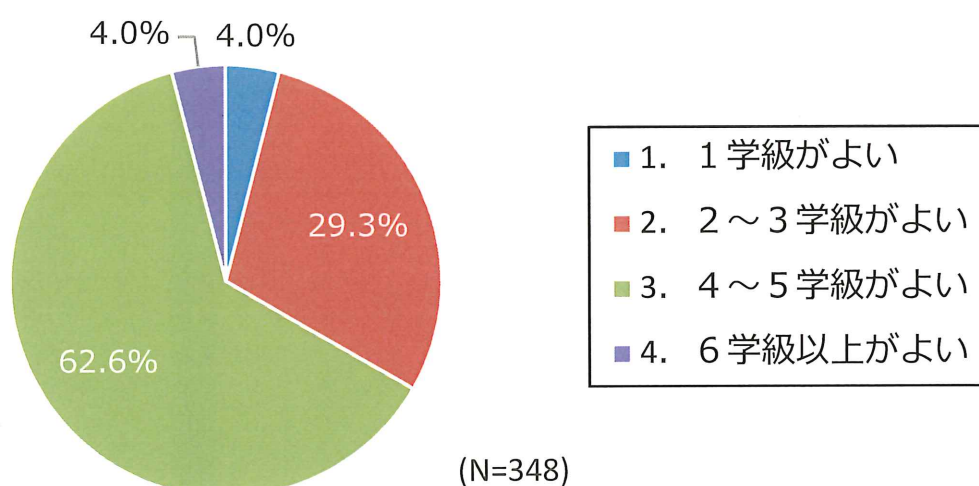
(1) 小学校の学級数

- ・ 小学校の1学年あたりの望ましい学級数は、「2～3学級がよい」が69.0%と最も多い。



(2) 中学校の学級数

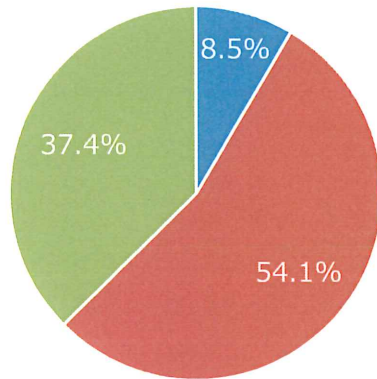
- ・ 中学校の1学年あたりの望ましい学級数は、「4～5学級がよい」が62.6%と最も多い。



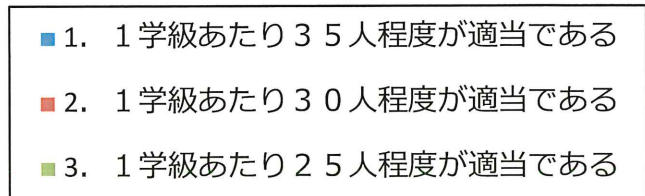
4.2.3. 学級数について

(1) 小学校の1学級の人数

- ・ 小学校の1学級あたりの望ましい人数は、「30人程度」が54.1%と最も多い。

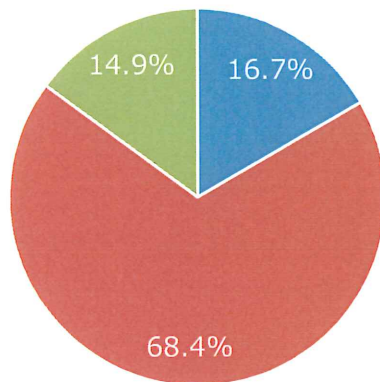


(N=348)

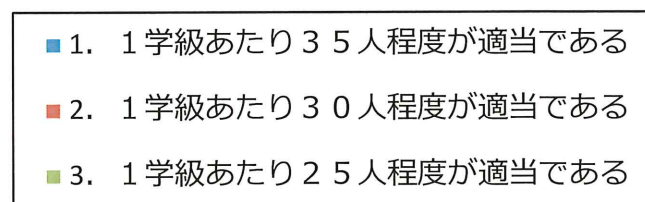


(2) 中学校の1学級の人数

- ・ 中学校の1学級あたりの望ましい人数は、「30人程度」が68.4%と最も多い。

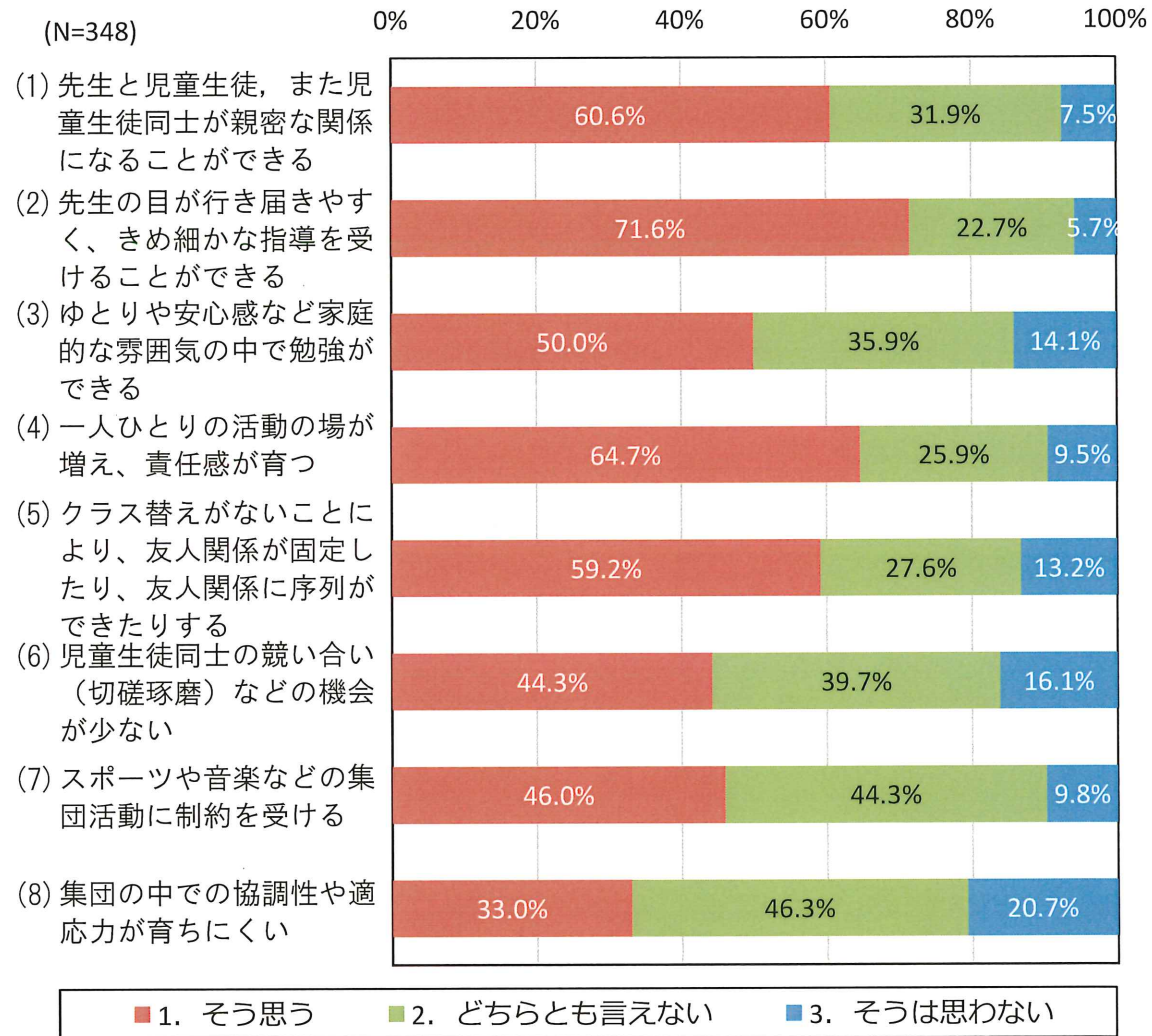


(N=348)



4.2.4. 1 学年 1 学級の特徴

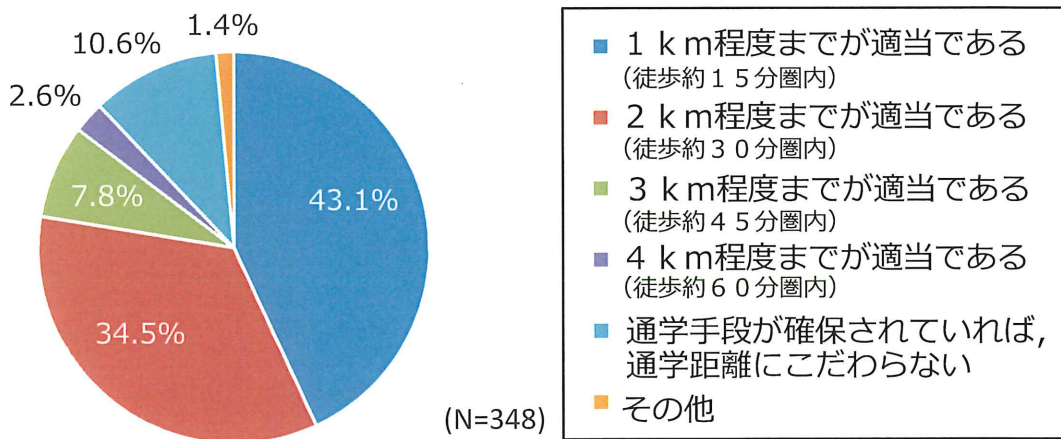
- ・ 1 学年 1 学級の特徴について、「(2) 先生が目が行き届きやすく、きめ細かな指導を受けることができる」をそう思うと回答した方が 71.6% と最も多い。



4.2.5. 通学距離について

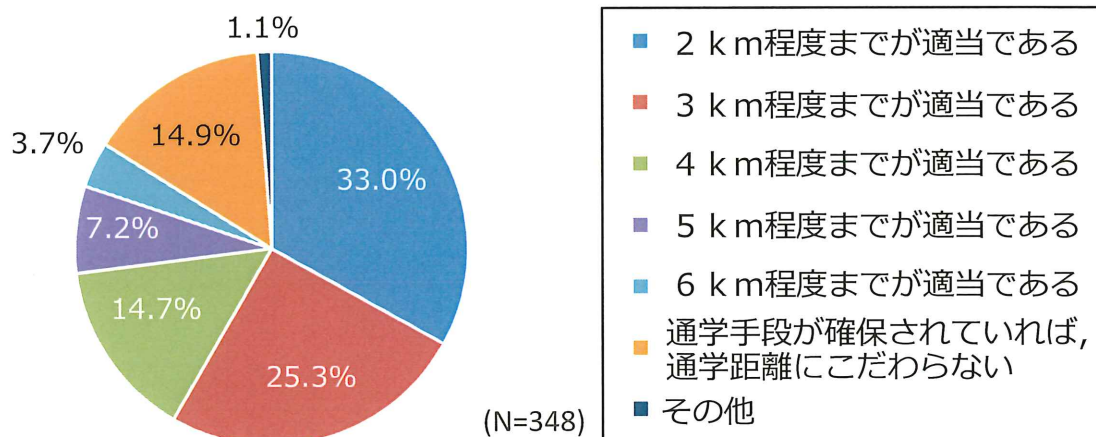
(1) 小学校の通学距離

- ・ 小学校の通学距離は、「1km 程度」が 43.1%と最も多い。



(2) 中学校の通学距離

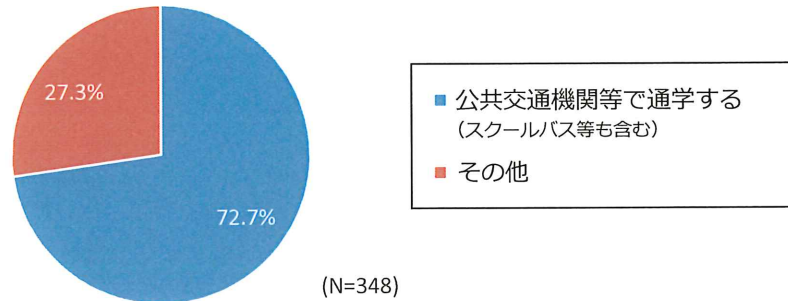
- ・ 中学校の通学距離は、「2km 程度」が 33.0%と最も多い。



4.2.6. 通学方法について

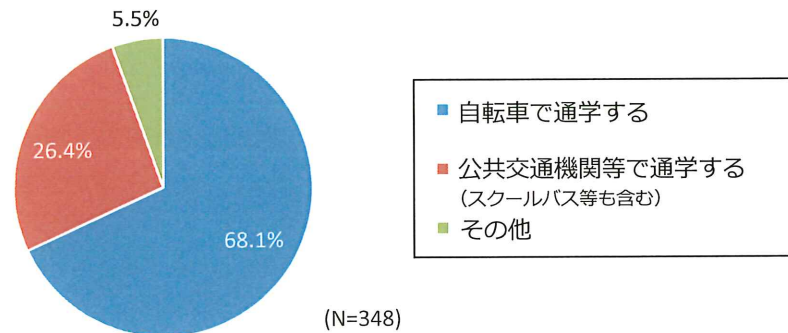
(1) 小学校の通学方法

- ・ 小学校の通学方法は、「公共交通機関等で通学する」が72.7%と最も多い。



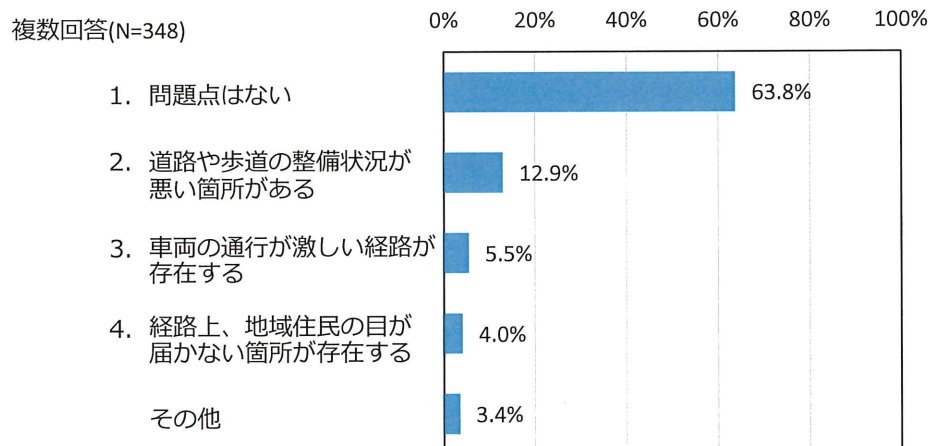
(2) 中学校の通学方法

- ・ 中学校の通学方法は、「自転車で通学する」が68.1%と最も多い。



4.2.7. 通学経路の問題点について

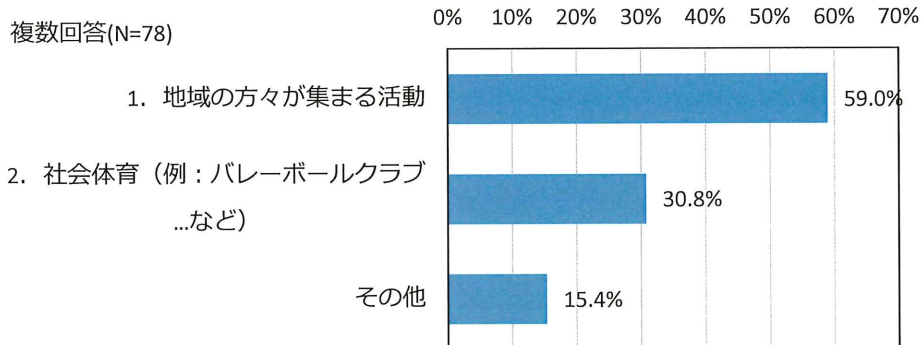
- ・ 通学経路は、「問題点はない」が63.8%と最も多い。



4.2.8. 地域コミュニティ活動

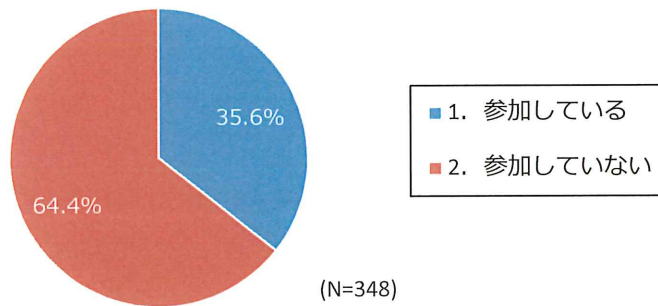
(1) 地域コミュニティ・活動について

- ・ 学校施設を使用している活動は「社会体育」が59.0%と最も多い。



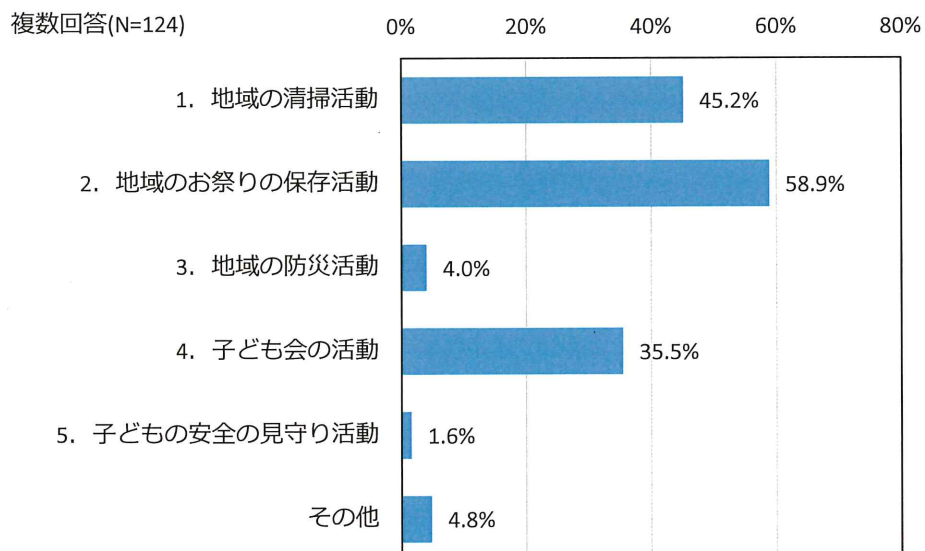
(2) 地域のコミュニティ活動について

- ・ 居住地の地域の活動について、「参加していない」が64.4%と多い。



(3) 地域コミュニティ・活動について

- ・ 勤務先の地域の活動について、「地域のお祭りの保存活動」が58.9%と多い。



4.3. 小学5年生保護者

4.3.1. 子供の通学学校について

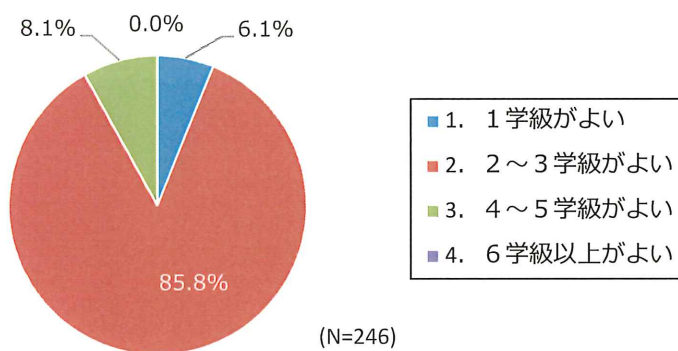
(1) 通学している小学校

選択肢	票数
1. 坂出小学校	68
2. 東部小学校	30
3. 金山小学校	21
4. 西庄小学校	6
5. 林田小学校	40
6. 加茂小学校	24
7. 府中小学校	11
8. 川津小学校	25
9. 松山小学校	21
計	246

4.3.2. 学校規模について

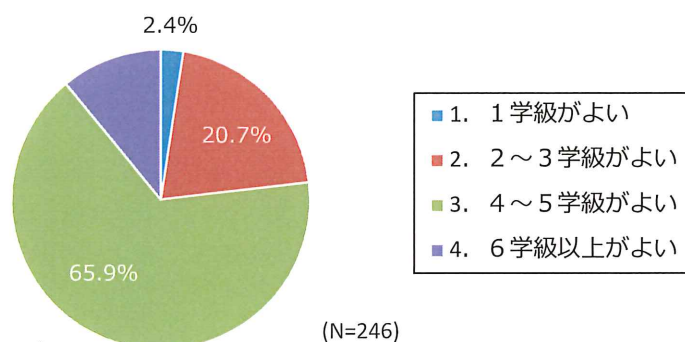
(1) 小学校の学級数

- ・ 小学校の1学年あたりの望ましい学級数は、「2～3学級がよい」が85.8%と最も多い。



(2) 中学校の学級数

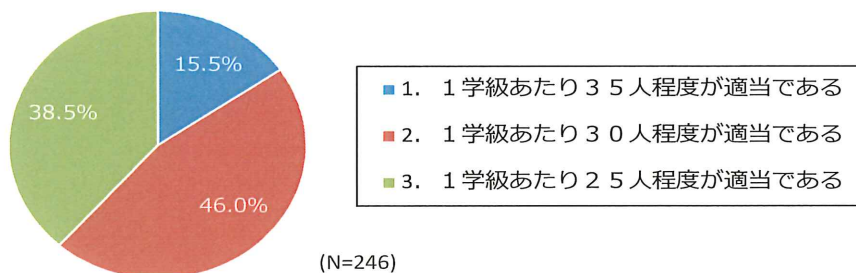
- ・ 中学校の1学年あたりの望ましい学級数は、「4～5学級がよい」が65.9%と最も多い。



4.3.3. 学級数について

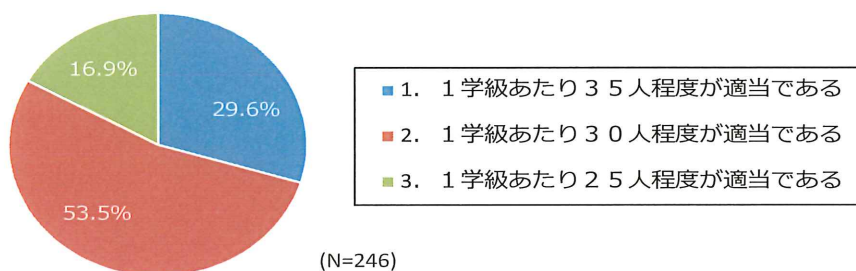
(1) 小学校の1学級の人数

- 小学校の1学級あたりの望ましい人数は、「30人程度」が46.0%と最も多い。



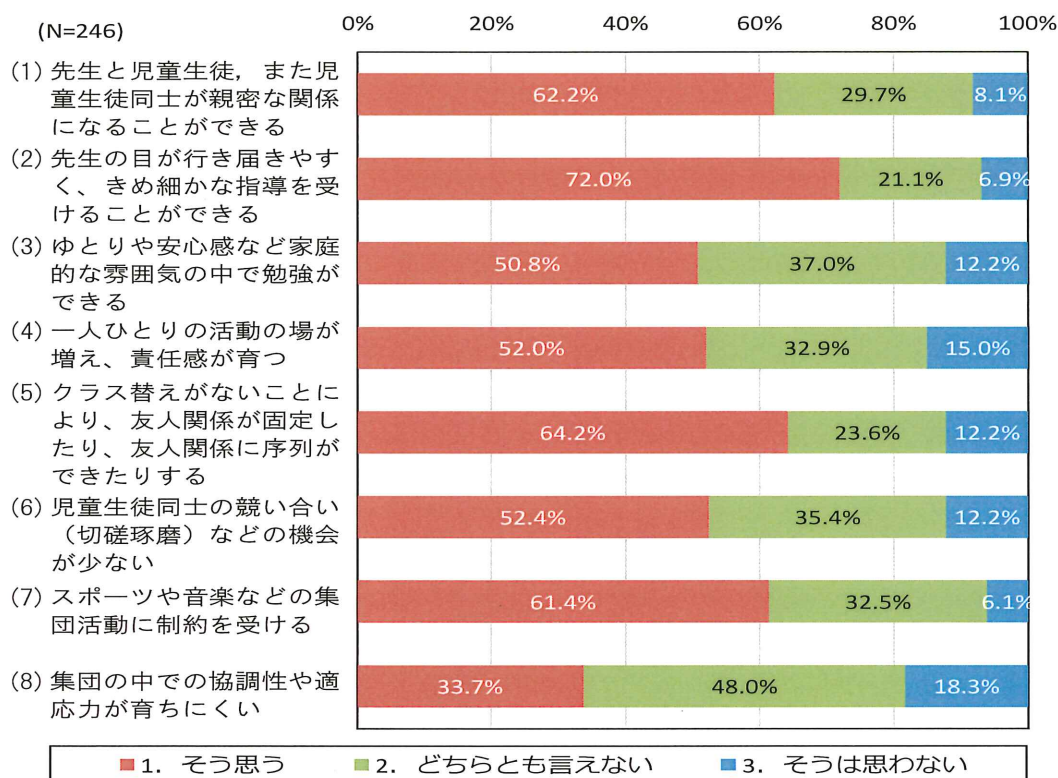
(2) 中学校の1学級の人数

- 中学校の1学級あたりの望ましい人数は、「30人程度」が53.5%と最も多い。



4.3.4. 1学年1学級の特徴

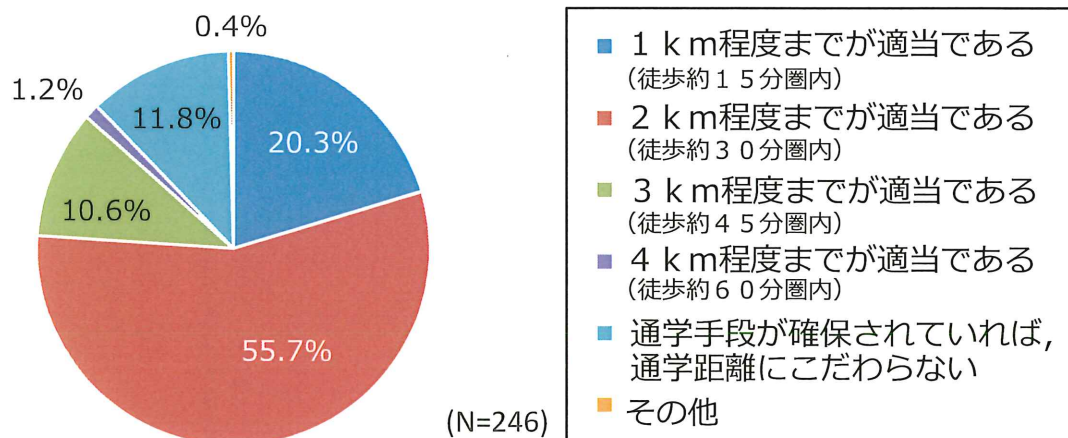
- 1学年1学級の特徴について、「(2) 先生が目が行き届きやすく、きめ細かな指導を受けられることができる」をそう思うと回答した方が72.0%と最も多い。



4.3.5. 通学距離について

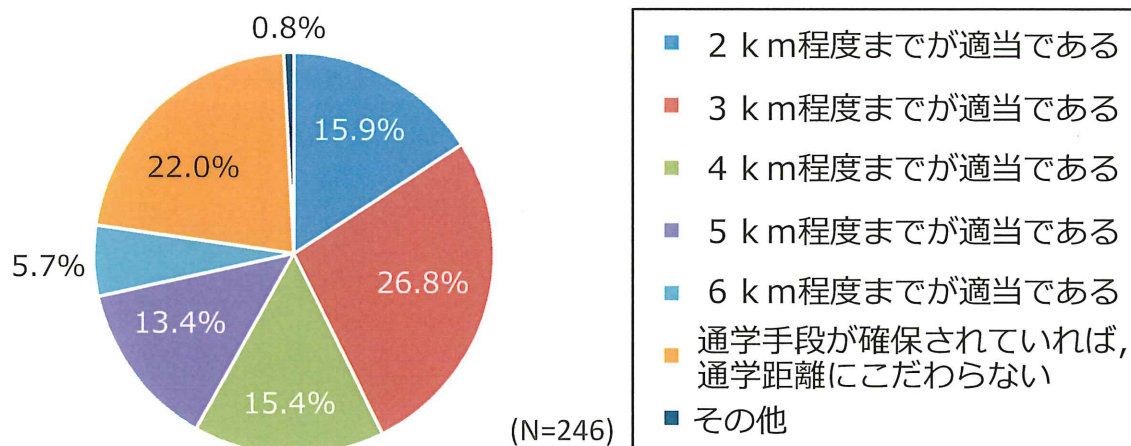
(1) 小学校の通学距離

- ・ 小学校の通学距離は、「2km 程度」が 55.7%と最も多い。



(2) 中学校の通学距離

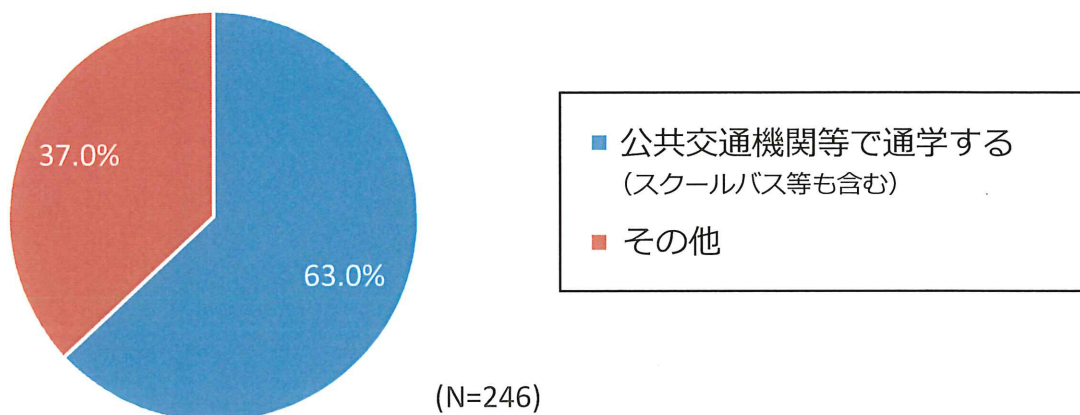
- ・ 中学校の通学距離は、「3km 程度」が 26.8%と最も多い。



4.3.6. 通学方法について

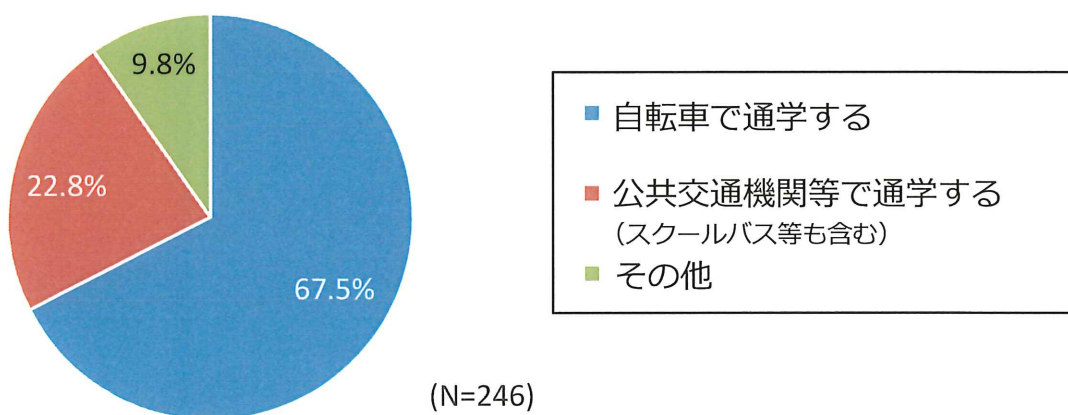
(1) 小学校の通学方法

- ・ 小学校の通学方法は、「公共交通機関等で通学する」が63.0%と最も多い。



(2) 中学校の通学方法

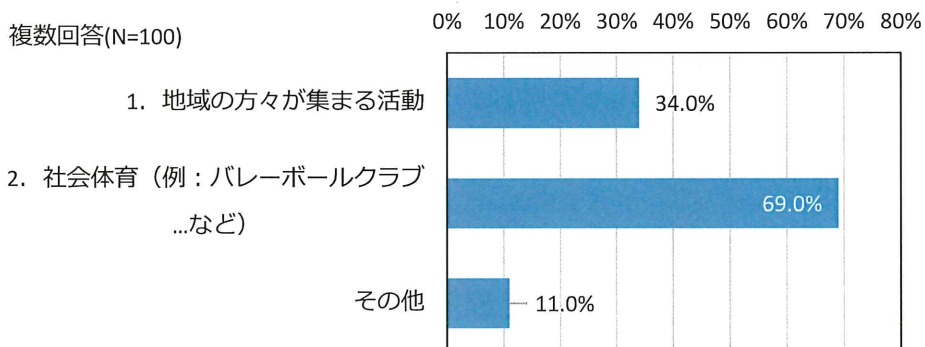
- ・ 中学校の通学方法は、「自転車で通学する」が67.5%と最も多い。



4.3.7. 地域コミュニティ活動

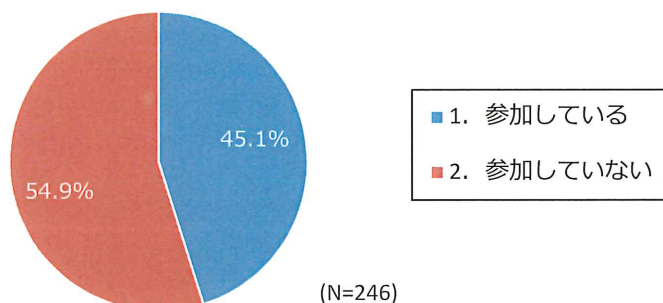
(1) 地域コミュニティ・活動について

- ・ 学校施設を使用している活動は「社会体育」が69.0%と最も多い。



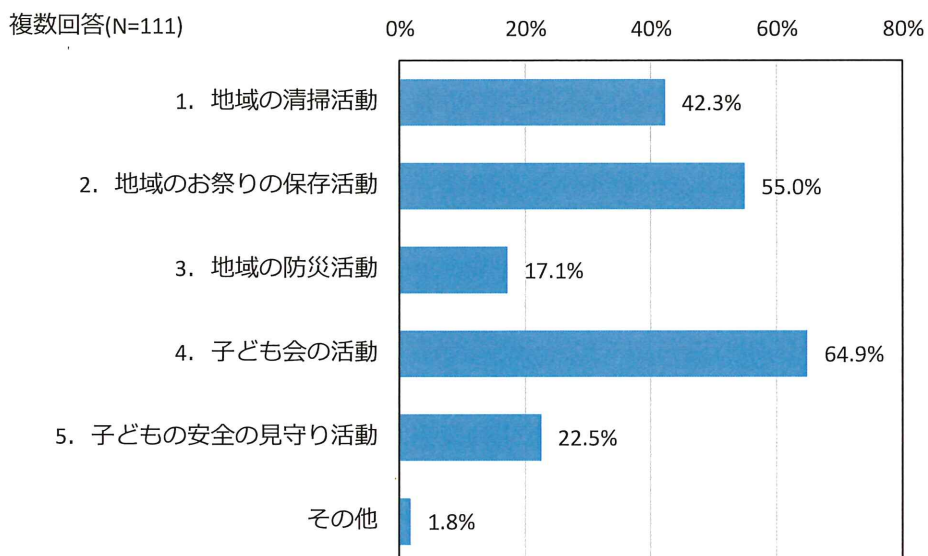
(2) 地域のコミュニティ活動について

- ・ 居住地の地域の活動について、「参加していない」が54.9%と多い。



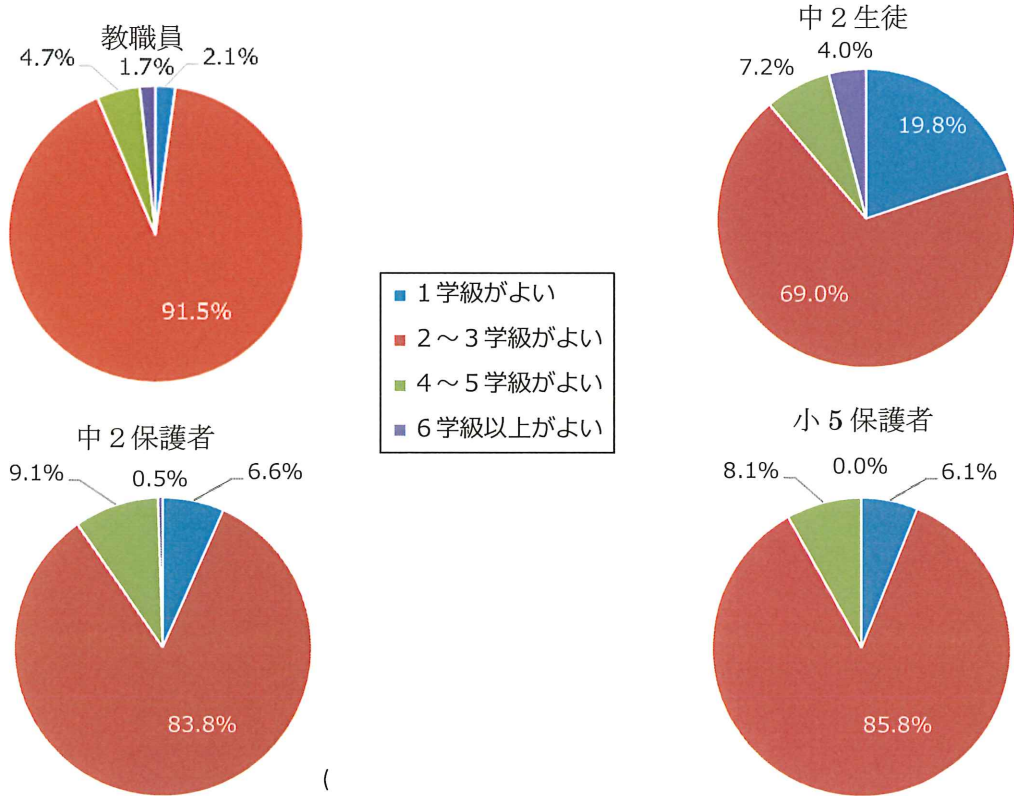
(3) 地域コミュニティ・活動について

- ・ 居住地の地域の活動について、「子ども会の活動」が64.9%と多い。

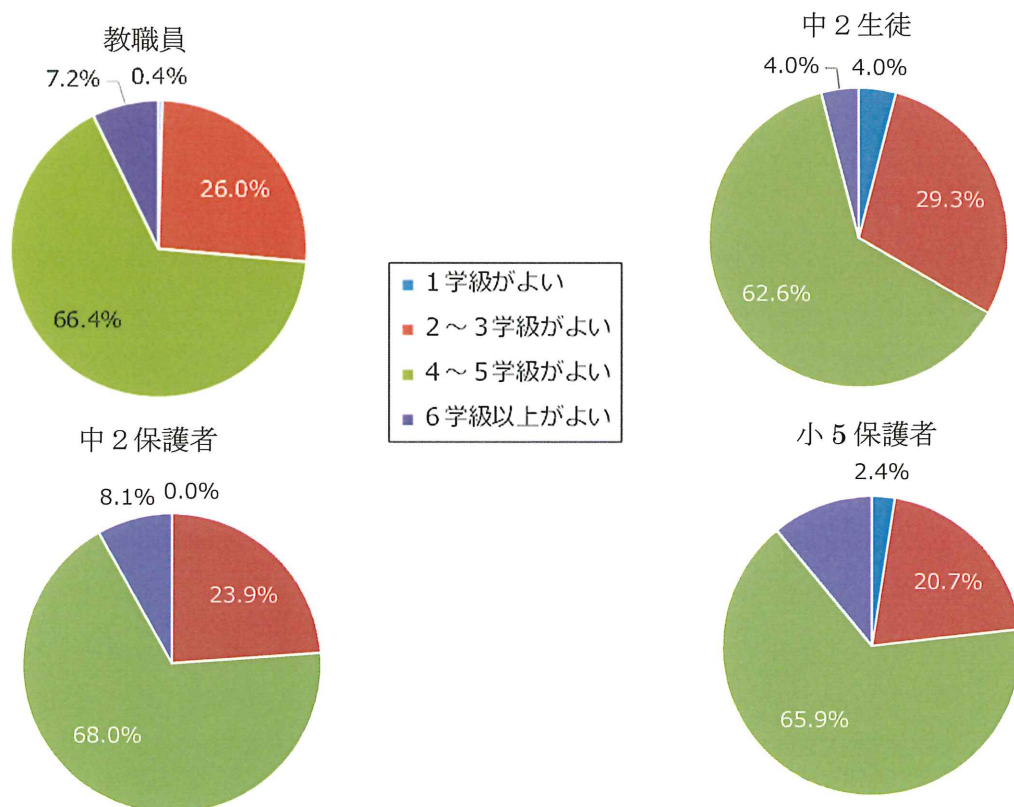


・教職員・保護者・生徒アンケート実施結果より，小中学校の学校規模と学級規模

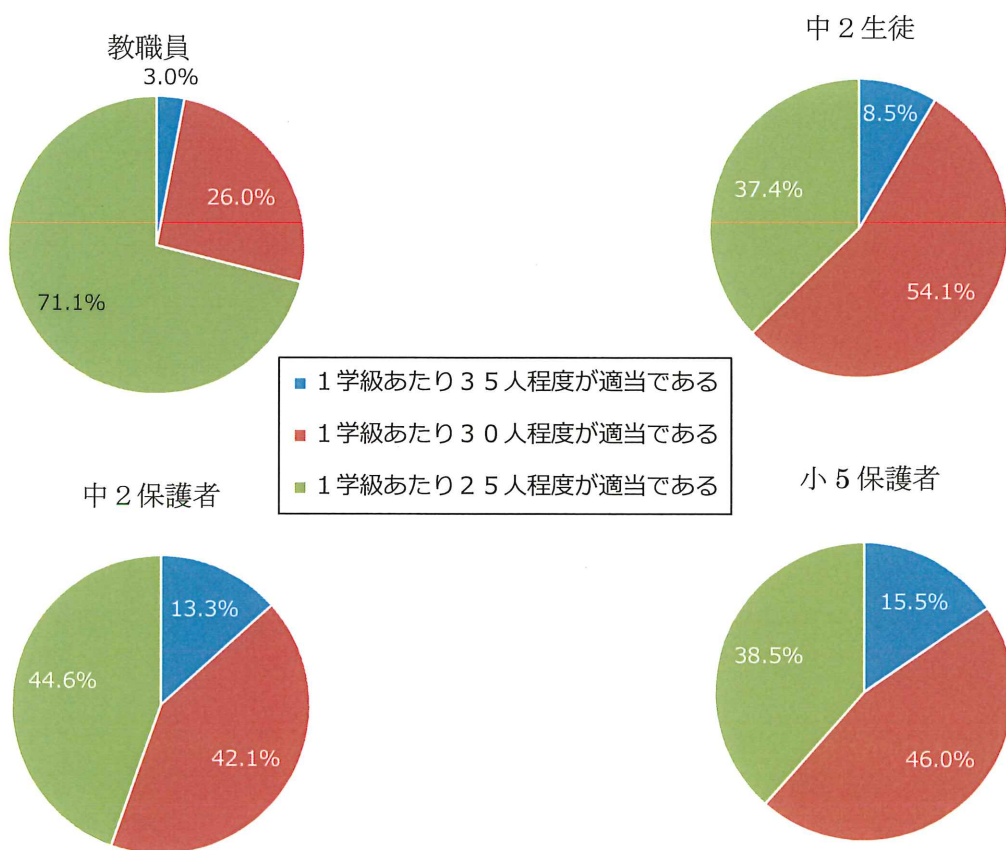
a) 小学校の学級数



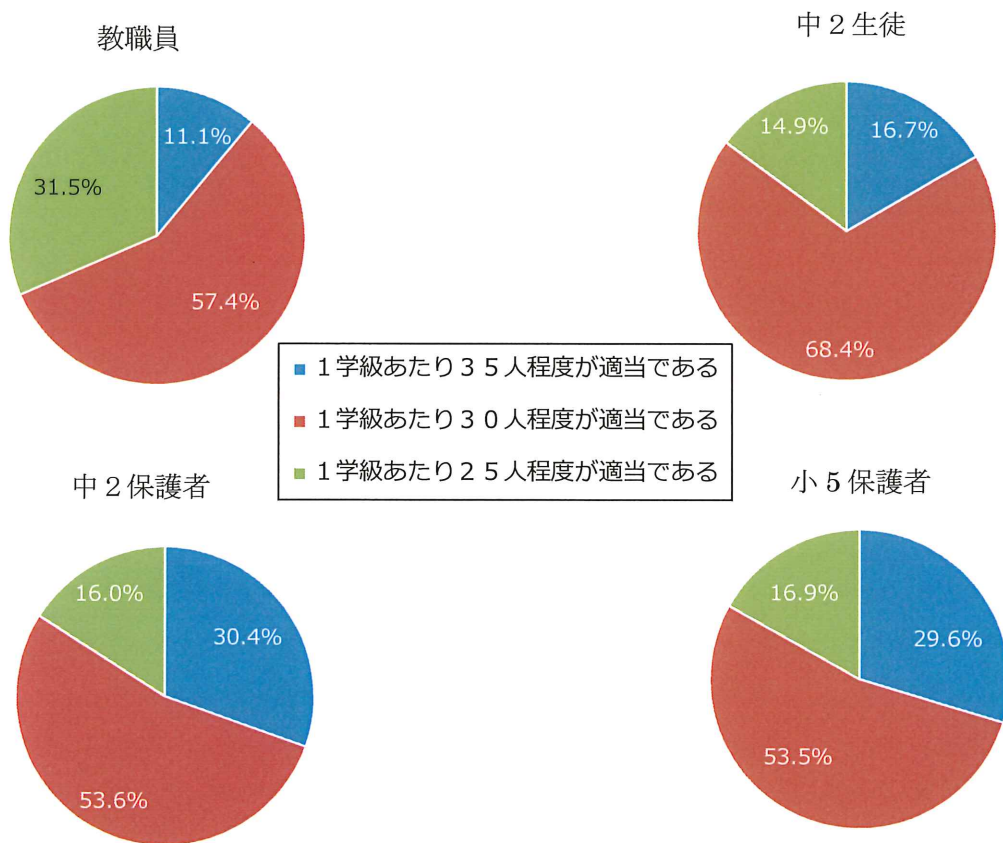
b) 中学校の学級数



C) 小学校の1学級の人数



d) 中学校の1学級の人数



教職員および中学2年生、中学2年生の保護者、小学5年生の保護者に対してアンケート調査を行ったところ、学校規模と学級規模については以下の傾向があった。

小学校の学校規模（1学年あたりの望ましい学級数）において、教職員は「2～3学級がよい」が91.5%と最も多い。中学2年生は「2～3学級がよい」が69.0%と最も多いが「1学級がよい」も19.8%と一定数存在する。「1学級がよい」と回答した生徒の出身小学校を見ると、1学級だったものが70%以上を占めている。中学2年生の保護者、小学5年生の保護者は「2～3学級がよい」が両者ともに80%以上と最も多い。

中学校の学校規模（1学年あたりの望ましい学級数）においては、四者とも「4～5学級がよい」が60%以上と最も多い。

小学校の学級規模（1学級あたりの望ましい人数）は、教師は「25人程度」が71.1%と最も多い。中学2年生では「30人程度」が54.1%と過半数を超え、中学2年生保護者では「25人程度」が44.6%、「30人程度」が42.1%とやや拮抗し、小学5年生保護者では「30人程度」が46.0%と最も多い。

中学校の学級規模（1学級あたりの望ましい人数）では、教師は「30人程度」が57.4%と最も多い。中学2年生では「30人程度」が68.4%と最も多く、中学2年生の保護者、小学5年生の保護者ともに「30人程度」が50%以上を占めている。

以上のことから、小・中学校ともにクラス替えができる複数の学級が望まれており、小学校については「2～3学級」、中学校については「4～5学級」、学級規模については、小学校が「25人程度～30人程度」、中学校が「30人程度」が望まれている。